Raccoons Fan Day

〈Raccoons Fan Day〉

本日は試合会場にお越し頂きありがとうございます。
本日はRaccoons Fan Dayとなっており、秋季リーグ戦期間中に開催しているRaccoons スタンプラリーの最終日です。
スタンプを全て集められた方にはポスターカレンダーをプレゼント致します!
スタンプカードをお持ちの上、受付までお越し下さい!
また、本日は、Raccoons Fan Dayということで、サポーターの皆様に日頃の感謝を込めてグッズの割引を行います!是非、物販会場までお越し下さい。↓こちらが割引の詳細となります。
4年生の最後の一戦、チーム一丸となり、勝利を掴みますので、熱い応援宜しくお願い致します!

ネックストラップ	¥900 → ¥700
カレンダー	¥1000 → ¥800
裏起毛パーカー	¥4000 → ¥2000

〈早稲田大学戦 戦評〉

11月11日(日)横浜スタジアムにて行われた早稲田大学戦。ホームカミングデーということもあり、大勢の観客に見守られ試合開始。中央最初の攻撃はパントに終わるが、その直後#2村岸(1年.DB)が敵陣でINT。中央はボールを進めていくが、FGトライ。しかし、相手のキックブロックに阻まれてしまう。続く早稲田大学の攻撃は50ydランを許してしまい、0-7。しかし、中央も#31春山(1年.LB)のINTなどで、流れを渡さない。2Qでは、早稲田オフェンス1シリーズ目でG前までボールを運ばれるが、結果FGに押さえ、0-10。その後も早稲田のパスを止めきれず、TDされ、0-17と大きくリードされてしまう。中央の攻撃はパント、INTと思うように前へ進めない。前半残り時間58秒のところで早稲田に攻撃権が渡る。INTで敵陣28ydからのオフェンスと、中央にとっては、ピンチを迎えるが、ここで中央DL陣が見せた。#10山口(2年)と#1池田(4年)が続けてQBサックをかまし、早稲田がファンブル。#40百瀬(1年.LB)がボールをおさえ、ピンチを凌いだ。迎えた3Q。早稲田のランを止めきれず大きくゲインされ、TDされてしまい2-0。次の中央オフェンスはファンブルしてしまい、敵陣15ydで攻撃権が早稲田へ。このシリーズでもTDされてしまう。続く中央オフェンスは#82青山(2年.WR)へのパスで30ydを稼ぎ敵陣へ入るが、INTされてしまう。次の早稲田オフェンスは何とか抑えパント。3Q残り時間6分のところで、中央に攻撃権が渡る。パスを中心に攻める中央は、ギャンブルも成功させ、4Q1プレイ目、#87小坂(3年.WR)へのパスでTD。次のキックではオンサイドを選択。#87小坂が抑え、再び中央の攻撃。ギャンブルも#9伊藤(2年.QB)自らのランで、成功させる。ボールをG前に運んだ中央は#4佐藤(4年.WR)へのパスでTD。14-31。次のオンサイドキックでは、#36芦澤(4年.DB)が執念のキャッチを見せ、流れを渡さない。中央はランとパスを組み合わせ、#84平出(3年.WR)へのパスで20yd進み、フレッシュを取るが、その後のギャンブル失敗。3:13のところで、早稲田の攻撃。時間を使うためランを中心に攻める早稲田だが、中央ディフェンスが粘り、何とかオフェンスに攻撃権を託した。自陣10ydから始まった中央オフェンスは、#82青山へのパスで、フレッシュするが、次のプレイで痛恨のINT。#1池田のQBサックで、前進を許さず、試合残り時間3秒のところで、最後の攻撃権を渡す。しかし、ラストプレイはパス失敗に終わり、14-31と敗北。4Qでは試合時間約9分にも及ぶ猛攻を見せたが、スタートカなど反省が多く残る試合となった。本日の立教戦では、チーム全員で力を上げ、1プレイ目から、爆発力のあるプレイで戦っていきたい。

11/11(日) vs 早稲田大学 BIGBEARS
13:45K.O @横浜スタジアム

	1Q	2Q	3Q	4Q	TOTAL
C	0	0	0	14	14
W	7	10	14	0	31

Photo by Fuse Masayoshi

looking back a year

皆様の温かい応援に支えられ、Raccoonsは本日、秋季リーグ戦最終戦を迎えました。
ここで、Raccoonsの今年1年を振り返りたいと思います。

1月スローガン発表
今年度のスローガンである「挑越」は挑戦と部員一人一人の目標を「超越」していくという意味が込められたもので、チームの勝利への団結力を高める思いのつまった二文字です。

挑越

1月 復期納会&新幹部, スローガン発表
2月 2017年度オール関東2チラワーンズから5名選出
3月
- 松永助監督就任
- トモダチボウル, ラワーンズから5名参加
- 49期卒業

4月 関西大学戦勝利
6月
- 春シーズン終了
- 前期納会
- WVC (アメリカンフットボール大学世界選手権大会)

春シーズン
春季オープン戦は1勝4敗という成績に終わったが、「挑越」を体現すべく、チーム全員が2次めて決意を固めた。

Photo by Fuse Masayoshi

7月 早稲田大学新人戦
早稲田大学との新人戦は見事12-6で4Qでの逆転勝ちを納め、未経験経験者問はず、1年の成長を感じた1戦であった。

7月 早稲田大学新人戦

WVC
RaccoonsからWVCに選手3名(川西4年.OL, 高山4年.WR, 神谷3年.DL)とコーチ2名が参加。
2勝2敗の3位で全日程を終了。
この大会での経験を生かして、秋季リーグ戦への取組みに活かせた。

〈今までの立教大学戦〉

2016秋● 14 - 7 ○
2017春● 20 - 21 ○
2017秋○ 25 - 10 ●

明治大学、早稲田大学に並ぶ7メフトのルーツ校、立教大学。そんな伝統校にふさわしい堅実なプレイは、立教の強みと言えるだろう。エースRBの#2荒竹選手(3年)や司令塔#3若狭選手(3年.QB)を始めとする、立教新座高校出身のプレイヤーが数多くいる中、今回は#80河本選手(4年.WR)と、#8森上選手(4年.DB)に注目したい。#80河本選手は、昨年度から、TOP8で獲得ヤード2位を記録し、今年度も2位に君臨している。(第6節時点。)また、父親も7メフト選手と、名声と実力を兼ね備えた立教のエースだ。今年度主将を務める#8森上選手は、高校時代を関西学院で過ごし、主将として日本一を果たしている。前節ではパスインターセプトも見せ、気概のある、立教ディフェンスの要だ。そんな近年の立教ディフェンスの要だ。そんな近年の立教戦だが、接戦が続いている。2018年度ラワーンズの集大成を勝利という形で飾るべく、O・B・Kのユニットが団結し、戦っていきたい。
皆様、本日も応援宜しくお願いします!

Photo by Fuse Masayoshi

〈4年生との写真撮影〉

本日の試合後、4年生選手との写真撮影を実施します!
今年のラワーンズを第一線で引っ張ってきた4年生19名とユニフォーム姿で写真を撮れるラストチャンス!!
流れをご説明します。

① 試合後、ラワーンズ全員で写真を撮ります。
② その約10分後、4年生が"GATE4"に向かいます。
撮影時間は約10分を予定しています。

タイトなスケジュールですが、皆様是非ご参加下さい!!
お待ちしております!!

文責:山崎(3年), 吉田(1年) 絵:鴨野(1年)